

令和8年1月30日

吉川福祉専門学校
校長 久田 晴實

令和7年度 第2回教育課程編成委員会報告の公表について

教育課程編成委員会による本校の「令和7年度第2回教育課程編成委員会報告」を公表します。

1 委員名簿

委員長：久田晴實委員 副委員長：鯉沼聡美委員

(1) 外部委員

阿部 慎也	グループホーム サンパティオ 施設長
岩上 勉	吉川市健康長寿部長寿支援課 課長
小潟 竜一	特別養護老人ホームしょうぶ苑 施設長
與儀 忍	高齢者福祉施設やしお苑 副施設長

(五十音順)

(2) 学校側委員

久田 晴實	吉川福祉専門学校長
鯉沼 聡美	同 教務主任
山本 晃市	同 事務長
田村 貴章	同 事務長代理

2 教育課程編成委員会開催状況

日 時：令和8年1月15日（木）10時40分～12時10分

会 場：吉川福祉専門学校 演習室

参加委員：上記外部委員3名、学校側委員3名

欠席委員：岩上 勉、鯉沼 聡美

3 委員会次第

開会

(1) 校長挨拶

(2) 委員長選出

(3) 報告

- ① 第1回委員会報告について
- ② 今年度の授業改善等に関する取り組み状況について

(4) 協議

- ① 第1回委員会報告で示された意見取り組み・改善の進め方について
- ② 時間割及び教育課程について
- ③ 学校に対する意見・要望など

(5) その他

- ① 今後の予定
- ② 事務連絡等

閉会

4 第2回委員会議事要録

別紙のとおり

以上

令和7年度 吉川福祉専門学校 第2回教育課程編成委員会議事要録

令和8年1月30日

- 1 委員の紹介 省略
- 2 校長挨拶 省略
- 3 委員長選出 久田校長
- 4 報告事項
 - ① 第1回委員会報告について
 - ② 今年度の授業改善等に関する取り組み状況について

外部委員及び学校側委員からの提言と質問事項等

(学校) 若い頃はリーダーシップを発揮し、後輩の面倒もよく見ていた方が、就職先では定着できずに離職したという話がある。その人はその後も介護職を続ける見込みである。

(学校) 注意や指導、叱責が一緒になっているようなところがある。ちょっと指摘したところ怒られたと感じる学生も多くなったように思う。

(学校) 様々な経験を積みながら施設等で活躍されている皆様より、これからの養成校の在り方や養成校に求めることをお聞きしたい。また、学校としても、施設で長く活躍できる人材を輩出していきたいと思っている。

(学校) 専任教員について、期中に看護師免許を有する専任教員が退職。それに伴い、専任教員を募集している。なお、授業については、看護師免許を有する非常勤講師に教科担当をお願いしている。

5 協議事項

- ① 第1回委員会報告で示された意見取り組み・改善の進め方について
- ② 令和8年度の教育課程について
- ③ 学校に対する意見・要望など

外部委員及び学校側委員からの提言と質問事項等

(学校) 学生の心の強さや打たれ強さについては課題があると認識している。教職員と学生の距離の近さは本校の良さでもある一方、近すぎるが故の課題もある。

(学校) 今年度より、国家試験対策講座の時間数を変更した。他校では国家試験に関わる科目を1年次より優先的に実施し、比較的国家試験との関係が薄い科目や国家試験対策授業を2年次の後期に実施するカリキュラムを採用している学校もある。また他校では、国家試験のために定期試験においてマークシート方式を採用しているところもある。

(学校) 留学生の多い学校は合格率が低い傾向にある。

(学校) 令和8年度の教育課程より、単位数の標記も明示する。

(委員) 国家試験対策の問題に触れていかないと合格は難しいのではないかと。また自宅学習の方法などはどうなっているのか。

(学校) 国家試験対策としての自宅学習(宿題)というよりも、授業科目ごとに教科担当が学生に宿題をだしている。また、教科担当に小テストを増やしてもらっている。

(学校) 最近はSNS等にも過去問や模擬問題がすごく出ているので、今の若年層には、スマホなどデジタル使った国試対策も効果的ではないかと思うところもある。

(委員) 今年度の夏に吉川福祉の実習生を受け入れたが、実習の最終記録に齟齬があり、2・3カ月ほど提出を待っていた。学校としては、実習施設への提出物等のやりとりは学生の自主性に任せているのか。

(学校) 実習終了の次の日に学生への事後指導を実施している。その際に各記録物を確認したうえで、早急に施設に提出するよう指導をしている。ただ、提出物を出したかどうかについては、学生本人に口頭確認だけとなっていた。

(学校) 今回の顛末は、当初学生本人が記録物をすでに施設に提出したと言っていたため、その言葉を信じ込み、記録物は施設様にあるものと認識していた。その後、実際は記録物の提出がなされていないことが判明。判明後すぐに当該学生に指導をしたが、その間、施設様には記録物を紛失してしまったのではないかとご心配をおかけする形となってしまった。学校としての確認の甘さと迅速さの欠如が招いた形となり、大変申し訳なく思っている。今後このようなことがないように、提出物の確認の徹底と漏れがでないような対策を早急に講じていきたいと思っている。

(委員) チェック体制で人がかかわっていくと漏れが出てくる。他校ではクラウド等でP C管理しているところもある。吉川福祉も今後そういったものを活用することも検討されてはどうか。

(委員) 他校でも、看護師免許を有する専任教員がみつからないという話を耳にしたことがあるが、理由としては給与面なども大きいのか。

(学校) 給料面の理由は大きいと思います。

(委員) 学生との距離が近すぎるという課題については、学生に寄り添う手厚いサポート体制で、そこは吉川福祉の売りでもあると思うので、その部分は大切にしていってほしい。一方、距離の近さにかかわらず、学生に伝えなければいけないことはきちんと伝えていけばいいのではないかな。

(委員) 最近の若年層をみていると、指導をするうえでは親密さもないと厳しいのではないかなと思う。